

資料2

【参考：第2回空家等連絡調整会議時の意見集約】

協議時 素案該当 ページ	意見内容	対応方針	備考	計画案での 該当ページ (今回)
1 ページ	2 行目 「防犯・衛生・景観等～」と3 行目 「防災や衛生、景観等の～」とあるが、防犯もしくは防災のどちらかに統一すべきでは。	ご意見のとおり50ページ、53ページと併せて文言を統一する修正とします。	「防災・防犯・衛生・景観等」に統一	1 ページ
1 ページ	19行目 「空家等実態調査」は平成29年度に1度実施していると前述されているため、混同を避けるために、「令和4（2022）年度に実施した」を「令和4（2022）年度に再度実施した」等の記述にし、区別した方が読みやすいと考える。	ご意見のとおり記述を修正します。		1 ページ
3 ページ	第3次総合計画と第2期山武市まち・ひと・しごと創生総合戦略の計画期間が誤り	誤記を修正します。		3 ページ
16ページ	図 空き家バンク申込み件数（登録可否別）年度の表記について他表と合わせた方が読みやすいと思います。令和4年度→R4年度	年度表記を統一するように修正します。		8 ページ
26ページ	(2) 人口・世帯動向 1) 人口動向と将来見込みの文中 28,068万人 → 28,068人	誤記を修正します。		9 ページ
47～48ページ	結果概要の表 「内容」の項 縦書きを右方向に読むため、読みづらく感じます。	縦書部分を左読みに修正します。		39～40ページ
48ページ	空家等対策の方向性」の項 定住・移住の促進 → 移住・定住の促進	ご意見のとおり修正します。		40ページ
52ページ	2. 空き家等に対する基本方針 7 行目 「5つの方針を立て、～」とあるが、基本方針は4つの記載となっている。	誤記を修正します。		44ページ
53ページ	基本方針3：適正管理の推進と管理不全の空家等の解消の本文1行目「防災、衛生、景観等の観点から、」の部分について、50ページの課題3：適正管理や除去・改修等に係る支援制度の拡充の本文6行目「防災・防犯、衛生、景観等の観点から」に合わせ、「防犯」の語句を加えたほうがよろしいと思います。	ご意見のとおり1ページと併せて文言を統一する修正とします。	「防災・防犯・衛生・景観等」に統一	45ページ
60ページ	基本方針3 適正管理の推進と管理不全の空き家等の解消 ◆適切な情報提供や助言の実施 5行目 「※所有者等が～」の記載の※印は何を示しているのか。注釈なのか。条件なのか。取組項目なのか。	取組項目となるため記述方法を修正します。		52ページ
69ページ	会議メンバー構成 環境保全課 役割欄 「空き家等の適正管理の推進に関すること」は「空き家等に係る生活環境への影響に関すること」に修正。	ご意見のとおり修正します。		62ページ
69ページ	収税課の役割 緊急安全措置、行政代執行の債権回収等「の助言」に関すること「」部分の追加をお願いします。 ※令和5年度から債権の移管を受けていない。	ご意見のとおり修正します。		62ページ
自由意見	(将来的な検討事項として) 土砂災害警戒区域、土砂災害特別警戒区域及び浸水想定区域に居住する住民の転居への空家の活用 ※国土強靱化計画の補助等の活用を含む	65ページの「基本方針4」内「関連する法や支援制度との連携」の中で検討を進めていく旨記載を追加します。		57ページ

【参考：第2回空家等対策協議会時の意見集約】

協議時 素案該当 ページ	意見内容	対応方針	備考	計画案での 該当ページ (今回)
2 ページ	SDGsの11番は記載があるが、様々なところと協働して行っていく必要があるかと思うため、17番のパートナーシップで目標を達成しようや、リサイクル・リユースの意味合いもあるかと思うため、12番のつくる責任・つかう責任も記載する必要があるのではないか。	SDGsの12番、17番の目標を追加することとする。		2 ページ
57ページ	相談会を開催するということが、空き家とは何か、空き家対策とはどんなことを行うのか、またどういった事例があるのか等市民の方々にはわからないのではないか。相談会と合わせて、セミナー等開催してはどうか。	相談会等にセミナーも含む認識であるため、文言は「相談会等」に統一する。		47ページ
58～59ページ	「◆その他、国の支援事業の積極的活用」について、積極的と記載があるため、開始時期の目的を記載いただくと共に、各制度にてどの程度補助が出るのかがわかりやすい国土交通省の資料等を掲載いただきたい。	各年度別計画を掲載し、各種補助制度の概要は参考資料への記載とする。	59ページに計画表追加 参考資料に補助制度の説明追加	50～51ページ